

R-18
成人向け

Blossoming Morpheus

おれんじ☆ふるっさむ

ようこそ、当クリニックへ！
ご予約いただいた
大沼さんですね

本日はどの様な
治療をご希望ですか？

よ、よろしく
お願いしましゅつ

はっはっは
可愛らしい
お嬢さんだ

では早速。治療に入りますが
説明の後、催眠の深度を
高める為…

はい、当人も頑張ってはいるのですが、
如何せん内気な性格などで
どうも上手くいかないようで…
ですので、先生の催眠療法で
少しでも内向的な性格を
改善できればと

一時
間後…
診療
室内…

さあ、君の意識は
どんだん
落ちていく…

深く…深く…

あ…

深く…深く…

君は人形

くるみは…
人形

そう、私の言う事を
何でも聞く、可愛い
人形…いいね？

ふあ…くるみ
…人形…

よしよし、
しつかりとかかかって
いるねえ

さあ、じゃあ早速
全部脱いでみようか

は、恥ずかしい
でしゅ…

さあ、尻をこちらに
向けるんだ
グラビアでも良く
するポーズだろうか？

いやいや、
これは治療だよ
全く恥じる事は
ないんだよ

君は実に
良い身体をして
いるねえ

うう…
こうでしゅか？



やつ…
おむね…
見ちゃだあ…

君はこの大きな胸が
コンプレックスの様だが
これはアイドルとして
大きな武器になるんだよ



君の胸をからかう
男子達も、家では
君をオカズにして
自慰をしているよきつと

でも、学校でも
男子に馬鹿にされる
もん…

アッ♡

アッ

君の大きな胸は素晴らしいもんだよ

本当…変じゃない？

えへへ…ぷろでゅーしゃーほめてくれる？

そうだよだから恥ずかしくならないようにいっぱい練習しようねえ

もちろん、君のPもとてよほめてくれるよ



やあつ…
ふああ…

あー
とても美味しいよ
くるみちゃん

ゾクゾク

ゾクゾク

ちゅっ

レロ



弾力に富み、
尚且つこの
やわらかさ…
たまらないねえ

くんに

ハッ

ハッ



よし、次のレツスンだ
このイチモツを
頑張つてしゃぶつて
みよう！



ひにやあつ！？



さあ、アイスを食べ
るみたいだに
やってみるんだ

ふあい…

おおっ…！
まだまだ
ぎこちないが…
これはこれで…

さあ、次は君の様な
素晴らしい胸を持つて
いるものにして出来ない
行為を教えるあげよう

ふあ…
おむね…？

アッ

ちゅ

ふえ…
こう…でしゆか…？

うおおっ！
この乳圧…！！
素晴らしい…！！

くちゅ

くちゅ



うおおおっつ！

そのいぞ、
その調子だ！

で、射精るっ！



ぷはっ
あっ…ぷあっ！

ふう…
年甲斐も無く
興奮してしまった

さて、では
そろそろ…

さあ…
目を閉じて…

次に君が目を
開けると…

君の大好きな
人が…

……



くるみ…

さあくるみ…
目を開けてごらん



ふあ…



ぷ…

ぷろでゅーしゃー…?



そうだよくるみ
Pと一緒に
気持ちいいことを
しようねえ

ぷろでゅーしゃー…
ぷろでゅーしゃあ…♡

んちゅ…
ふあ…♡



ふあい…

さあくるみ、
さつき教えた
台詞を言ってみよう

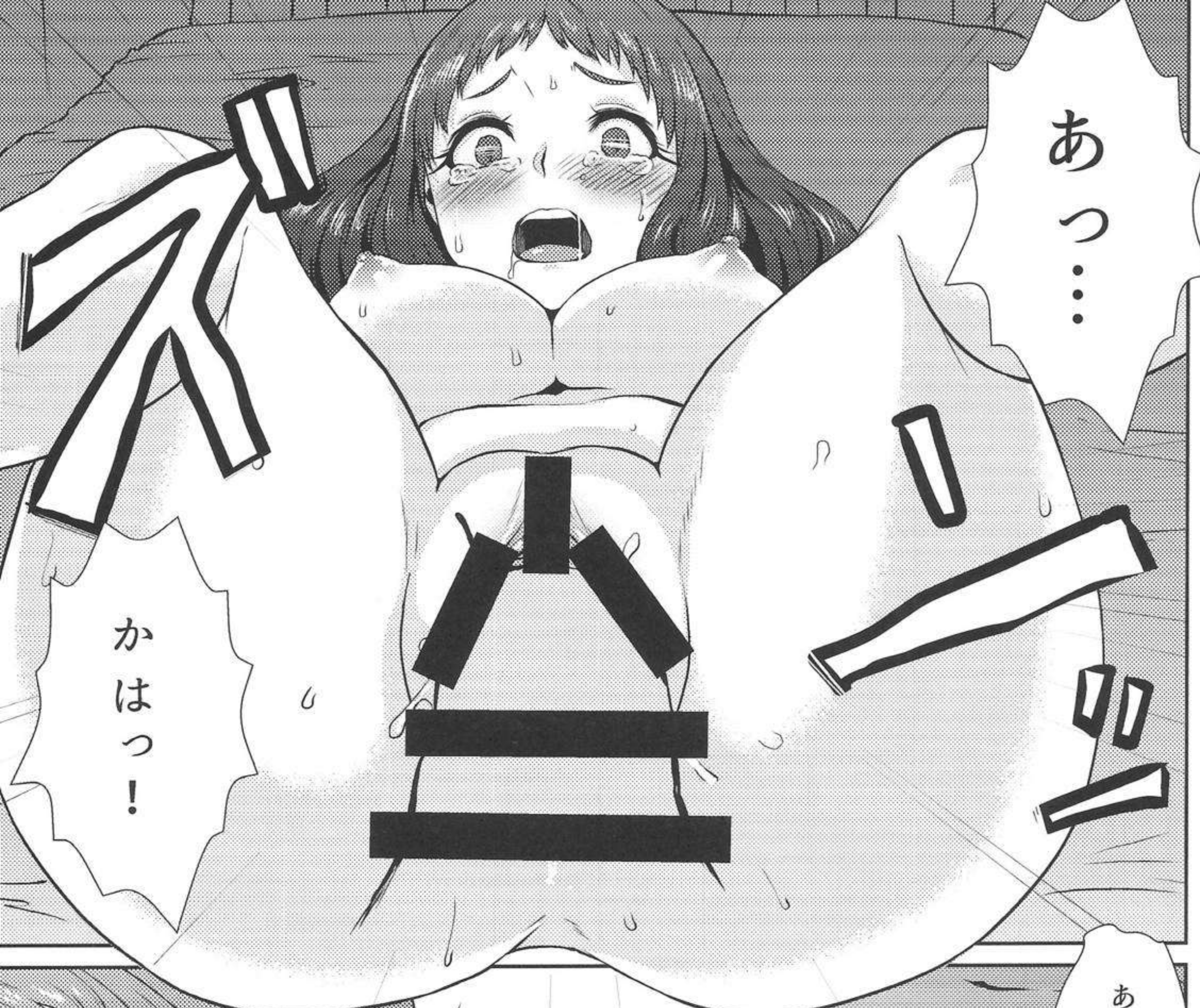
くるみの
おまこの
おちまこに
いれたくだ
しやい♡

くちゅっ

よしよし、
よく出来ました



ひや…



あつ...

かはっ!



あつあう...

んぎっ

あぐっ

う...



大丈夫、
時機に慣れて



気持ちよく
なつてくるぞお♡

んあああああ！



いひやいつ

うああつ！

井



あっ♡

んあっあっ♡

よしよし、
大分甘い声を
出すように
なってきたなあ♡



あっ♡

ちゅ!

ちゅ!

ちゅ!





おおおっ
なんて身体だっ！

まったく
萎えないぞお！

ああっ♡

いあっ♡



ズググ♡

チュッ

あ〜♡

あ〜♡



ふう…ふう…
まったく、
けしからんな…

んぷっ…

ちゅ

ドロ



とことん
レツスンして
あげよう！

ズッ

ズッ



やああああっ♡

あひやあ♡



あはっ♡

ひやああ♡

ふう〜

くわ

くわ

最高の治療になったね
くるみちゃん♡

ド

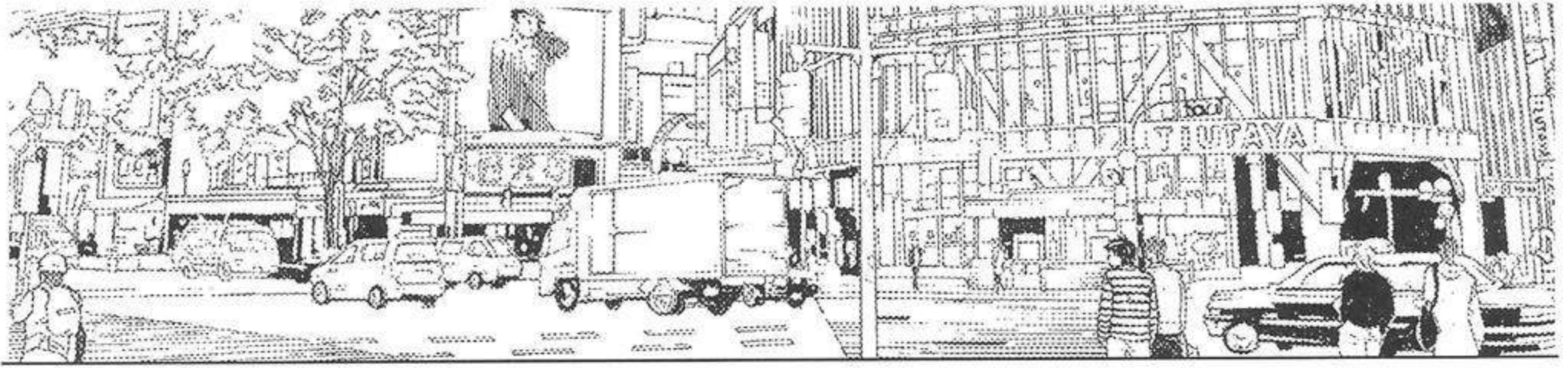
口

||||

ooo

これから毎週
治療してあげる

よろしくね…♡



あれ…
四五四五プロの福山舞ちゃんですか…!?

えっ…?

マジで!?!
本物!?!

握手してもらって
いいですか!?!



握手、ですか?
わたしなんかで
良かったら

うわあ
ありがとう!

今からトレーナーさんのお宅にお邪魔して

特別なレッスンを
受けに行くんです♪

そっかー
頑張ってるね

礼儀正しくて
良い子だよー

でもー



舞ちゃん、
テレビで見るより
可愛かったなあ

「枕営業、だっけ？」

いくら芸能界で生き残っていく為とはいっても、あんな小さな子まで
エッチな事を強要されてるなんて気分悪いよね」

「ちょっと、何言ってるのよ」

「ごめんごめん。一見華やかな世界にも深い闇があるんだなって思ったの」

「まあ確かに、四五四五プロって良くない噂があるからねえ。

そんな事務所に娘さんを預けるなんて、舞ちゃんの親御さんも何を考えてるのかしら」

「噂って？」

「この前、週刊誌を立ち読みしてて見つけた記事が気になって、ね。
流言飛語の類だろうから信じる訳もないんだけど、まさか催眠術で

小さなアイドルを食い物にしてるなんて、そんなオカルト——

妄想ででっち上げた記事で食べていけるなんて、ライターって楽そうで羨ましいわ」

my
first
pleasure



「それじゃあ、夕方からの特別レッスン、ちゃんと受けるんだぞ。一緒に行ってやりたいのは山々なんだが、別件があつてな」

トレーナーさんによろしく言っておいてくれ。抑揚のない声でそう告げると、プロデューサーさんは電話を切った。同行してくれないのは寂しいけど、お仕事だから仕方ない。

これは小耳に挟んだ話だけど、セイザイカイの大物に商品を出荷するから、シヨチヨウ前かどうかやシヨジヨマクの有無について調査する為、東京にいるらしい。なんか変な話だ。うちはアイドル事務所の筈なのに、まるで畜産や魚の養殖をしてるみたい。

時間は午後四時。事務所でちひろさんから地図を受け取る。

「今からタクシーを呼ぶから、運転手さんにその地図を渡してね」「はい、わかりました」

「舞ちゃんは素直で可愛いから、きっとトレーナーさんもお気に召すと思うわ。言う事をしっかり聞いて、たくさん可愛がってもらうのよ」

可愛がつて・・・？おかしな言い回しに首を傾げる。きっと言葉のアヤだ。ある程度お年を召した、優しいおじいちゃんみたいな人なんだろう。

無理矢理自分を納得させたわたしは、

「もしかしてトレーナーさんって、すごくお金持ちなんですか？」手にしたA4のコピー用紙を眺めながら訊いた。こんな都心部の

ど真ん中に家を構えられるなんて、働く必要もないよ
うな人なんじゃないか。富豪・資産家・セレブリティ！そんな誰もが憧れる人種なのか。

「そう、とてもお金持ち。権力もある素敵の方よ」「権力？」

「舞ちゃんにはまだわからないかもね。とっても偉い方
って事なの」

エレベーターに乗って玄関へ。

「行ってきますね、ちひろさん」

「ええ、行ってらっしゃい。——またどこかで会える
といいわね」

「はい？」

「またも違和感。ちひろさん、それだとまるで、今生の
別れみたいじゃないですか。」

「こんにちは。君が福山舞ちゃんね。今日はよろしくね」

指定された高級マンションの一室でわたしを出迎えたのは、四十代から五十代くらい、下膨れのおじさんだった。かっちりとしたスーツに身を固めたその姿は、トレーナーさんというより学校の先生みたい。

簡単な挨拶の後、応接間に通される。

大きなテレビと、すごく立派な調度品。

「じゃあ、レッスンを始めようか」

どうやらDVDを観るらしい。

モニターに映し出されたのは、わたしと同じくらいの年齢の女の子。

ああ、あの子は。

この前、突然事務所に来なくなった、仲良しの千佳ちゃんだ。画面の向こう、どこか虚ろな顔の彼女は、自分の服に手をかけたかと思うと、そのままスルスルと脱いでいく。

「――」
わたしはその様子を食い入るように見ている。

一糸まとわぬ姿になった千佳ちゃんは、そのまま男の人と接吻を交わして、そして――

「――」
背後からトレーナーさんの声。

あたまが、ぼんやりする。

ここはどこだろう？わたしはどうしてここに――
男の人と絡み合う千佳ちゃんはとても可愛くて、大人っぽくって、魅力的で――

「どうだい舞ちゃん。千佳ちゃん、もう立派なアイドルになっただろう？」

「――はい」

「舞ちゃんも、今から素敵なアイドルにしてあげるからね」

「えへへ、嬉しいです。トレーナーさんの魔法のレッスンで、わたしを一人前の性奴アイドルに躰けてくださいね♪」

気付けば
カラダがとても熱くて……

おへその辺りから
おしっここの穴にかけて
猛烈な疼きが広がってしまいました



もうレッスンの事など
頭にありません
わたしのまだ知らないステキで
気持ちいい事をたくさん教えてもらえぬと、
期待と高揚感……

白らスカートをまくり上げて
下着をさらけ出して
息を弾ませながら迫ります

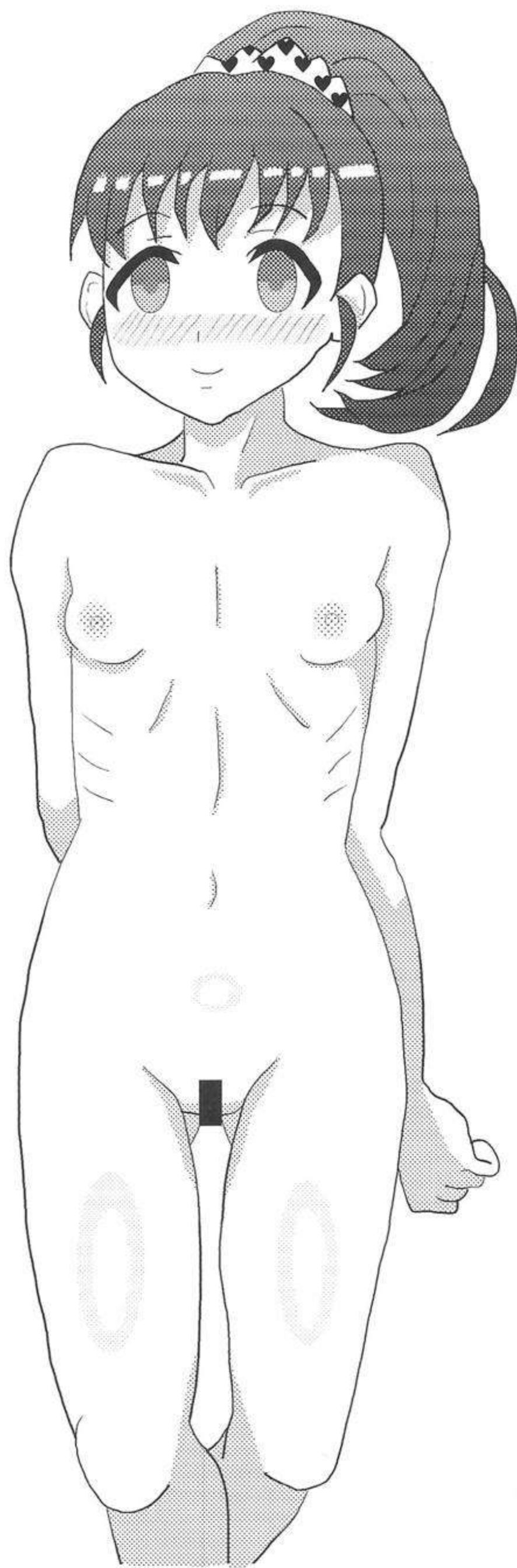
いっぱい愛してほしい
いっぱい触ってほしい
いっぱい舐めてほしい
いっぱい……
舞を迫してください……

そうして、レッスンと称した撮影が始まりました。
カメラの前で一枚一枚、焦らすようにして脱ぎ捨てていきます。

恥ずかしい気持ちもちろんありましたが、
それ以上に見てほしい気持ちの方が強く、
躊躇なく最後の一枚を取り去りました。

すっく

トレーナーさんは裸になったわたしを
いろいろな角度から撮影します。
当然、手で隠すのはNGです。

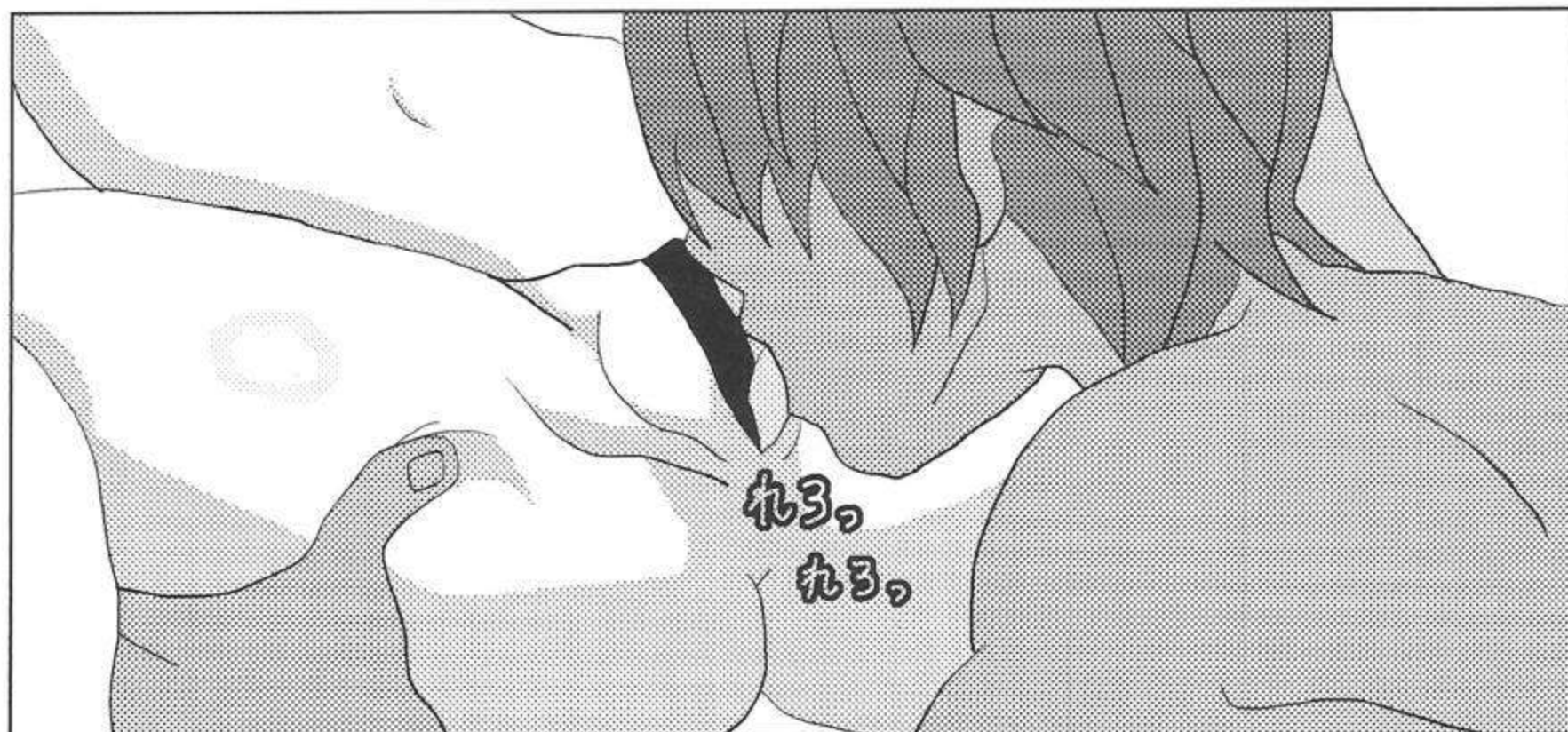


女の子はどんな衣装よりも裸が一番可愛いからね、と
異常な目つきで
わたしの恥ずかしいところを
穴が開きそうな程凝視してきます。

えへへ・・・♪
見てください、わたしのいやらしいオシッコの穴・・・
ここ、オ●ンコって呼ぶんですね、初めて知りました♪

ああ・・・
見られてる・・・
わたしのアソコ・・・

恥ずかしいところを拡げて撮影した後、
トレーナーさんの舌がオ●ンコに入ってきました



トレーナーさんの舌が
わたしの膣内を這い回ります。
生まれて初めての感覚に戸惑いますが、
それもやがて快感に変わって——

ぞくぞく!

ああっ、
なんか来ちゃいます……!!

じゅるっ
じゅるっ

んっ……♡
はあっ……♡

いやあ……♡

はあ

はあ



これが初めての
「イク」という感覚でした——

あああああああああ♡

びん...!

よしいよいよ本番だ
カメラに向かって可愛くアピールして「らん？」

は、はい

え、えっと——
舞のアソコ——ビチヨビチヨに濡れた
えっちなオ●ンコに——

トレーナーさんのオ●ンチン、挿れてください——

よくできました
舞ちゃんは一輪車が得意だから、騎乗位でいってみようか

●学●年生の処女喪失シーン……
ククク……楽しみだなあ

ここまで来たら
何も怖くありません。
自分の膣穴に
トレーナーさんのオ●ンチンを挿れようと
必死になって腰を動かします。

んっ……

なかなか……
挿入らな——

わたしの膣内の何かが裂ける感覚と、
鋭い痛みが走りました。



カラダを突き抜ける激痛と快樂——
痛みを切り抜けた後は、自分から腰を振っていました。

年齢的に早すぎるかもしれませんが、
これがわたしの処女喪失——

さすが、この位の子は
飲み込みが早いなあ

もう一輪車より男に乗る方が
得意なんじゃないの？
ねえ舞ちゃん？って聞こえてないか

はあっ♡

あっ♡

あっ

痛あ

ズチュ

ズチュ

ズッ

ズッ



あっ♡
すごいっ♡
擦れて気持ちいいのっ♡

膣に射精すぞ！
しっかり受け止めるよ！

腰が、
腰が勝手に動いて
止まらない——♡



あぁあぁっ♡
イクぅぅぅぅっ♡

そしてその瞬間がやって来ました。
初めての膣内射精——

ああ
スッキリした

やっぱり
●学生は
最高……
ん？

待ってえ……
まだ足りないのお……

ハハハ、わかったよ
今から二回戦だ
この淫乱娘め

はぁっ
はぁっ

太い指が再び
わたしの膣内を掻き回す
淫らな音——

もうエッチな
事しか考えられない——

は、早く
挿入れてえ・・・♡

わかったよ
しっかり味わえ！

あ、また挿入ってくるう・・・♡

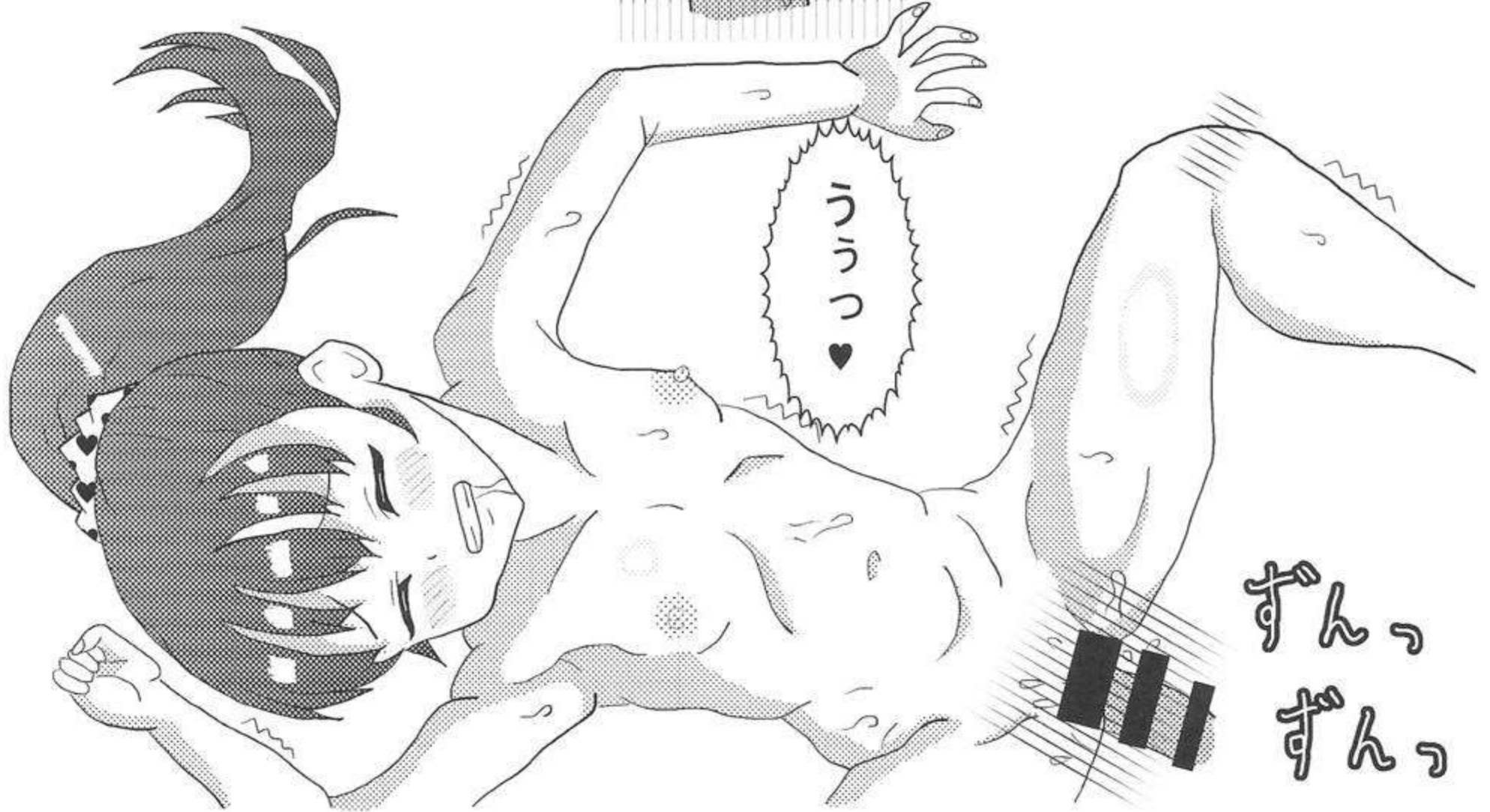
はあ♡

はあ♡

やあっ♡

太いのおっ♡

ずっか
ずっか





イ、イクっ♡
イきますっ♡

よし、また膣内に射精してやるからな！

あっ♡
うあっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡



ビョッ
グッ

オ●ンチンっ
すいっっ♡

[Redacted text]

またっ♡
またいくのおっ♡

ドュルッ!
ドュルッ!

えへへ・・・♪
もう、お腹いっぱい、ですぅ♡

はあっ♡

はあっ♡

明日からも頼んだぜ
俺だけのアイドル福山舞ちゃん

はいっ・・・
舞はあなただけの性奴ですっ♪

こうして、わたしは
とても素敵な
アイドル
性奴になりました。



あとがき

おれんじ★ぶろっさむの、赤ワインを嗜む方、shinoです。
今回、ある種のガチさという意味では他の追随を許さない、
モバマスロリ界のエース・福山舞ちゃんを描かせていただきました。
だったらお前はガチロリか？という声が聞こえそうですが、
全くもってその通り(開き直り)。
というか、ロリコン絵師なら避けては通れない造形してるもんなあ、
この娘・・・●学生の頃、クラスによく似た女子がいたような・・・(汗)

仕事やら何やらで作業に割く時間があまりなく、精神的に追い詰められながらも
無事脱稿できたので喜びもひとしおです。
何かをやり遂げるっていいもんですな。作品を完成させる度に、そう思います。
来年の目標は、漫画形式で描けるようになる事と、健康診断に行く事です。
だって身体ボロボロだもん。
皆さんも体調の変化には気を付けましょう。
次回何を描くかは未定ですが、どんなジャンルを選択しても
僕はロリキャラを描くのでしょう。いや、むしろ描く。
それでは、次回イベントでもウチをご最真に！

おれんじ★ぶろっさむの、お酒は甘いカクテルが大好き、かくかです。
今回はくるみ本となりました。キャラ的にもビジュアル的にも結構人気
あるキャラだと思うのですが、イラストも同人誌もほとんど見た事がない
キャラですね。「なんでくるみ本が無いんだ！じゃあもう俺が描かせて頂く！」
ということで今回描くことになりました。
それと今回、いつも私は「明るくエロい本」を大体描くのですが、(結構な確立で
オネショタになってる気もする)ちょっと趣向を変えて少し暗めな感じに
してみました。慣れない事はするべきじゃなかったですね(∵)
こういうのはshinoに任せときます。
本当はもう少しちゃんと描きたかったのですが、今回は形にするので
精一杯でした・・・次回があるなら、もっと丁寧に仕上げたいと思います。

この本をお手にとっていただいた方、本当にありがとうございます！
今後とも精進してまいりますので、当サークルを見守っていただければ
光栄です。

奥付

-発行-

おれんじ☆ぶろっさむ

-誌名-

Blossoming Morpheus

-メール-

orange19blossom@yahoo.co.jp

-ホームページ-

<http://orangeblossom69.blog.fc2.com/>

-発行日-

2015/12/31

-印刷所-

株式会社 栄光 様

-禁止事項-

無断転載・18歳以下の購入、閲覧
インターネットへの無断アップロード



おれんじ☆ふるっさむ